

地域を支えるチカラ！

東札幌町内連合会女性部の 活動を紹介します！

町内会の中でも、女性部は行事の開催や準備などを支える欠かせない存在。東札幌町内連合会女性部では約40人が活躍しています。

餅つき大会



約270人が参加する餅つき大会。餅米を炊いたり、ついた餅の成形をしたりします。

交通安全の研修



交通安全母の会と共に研修を行い、子どもたちの安全を守ります。

白石音頭



区内最大の祭り「白石区ふるさとまつり」に参加。白石音頭を踊り盛り上げます。

※地域活動の場整備支援事業

地域のまちづくり活動をより活性化させるために、町内会館などの整備・改修などを支援する制度。

HP www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/machizukuri/seibi/

詳細 市民まちづくり局市民自治推進課
☎211-2253

公園のイルミネーション

旭町内会が毎年点灯するイルミネーション。町内会区域内の4つの公園でもとされ、通り掛かる人の目を楽しませている。

期間 12月から翌年3月の16時から22時まで
毎日点灯。

場所 青葉公園（本通12丁目北）、旭町公園（平和通10丁目南）、みずき公園（平和通13丁目北）、みゆき公園（平和通10丁目北）



何をしているのか、 見える町内会にしたい

旭町内会では、これまでも夏祭りや文化祭などさまざまな行事を開催し、住民同士が交流できる機会を設けてきました。また、ごみステーションの管理や生活道路の排雪など、毎日の暮らしを支える活動もしています。しかし、町内会がどのような活動をしているか、伝わりにくい一面があると山中さんは話します。「見

柔軟に運営していこうと話し合われました。子育てサロンは6月開始に向けて準備中。今後ボランティアの募集なども行われる予定です。

暗くて寂しい冬の公園に 明かりをともらう

イルミネーションが最初にともされたのは平成23年のこと。暗くて寂しい冬の公園を明るくして防犯にも役立てようと、公園の樹木に電飾を取り付けることを計画。町内会の有志が週1回、アルミ缶などの資源回収をして資金を集め、3年をかけて準備を進めました。当初は2カ所だった点灯場所も、翌年には4カ所に増え、地域内を優しく彩っています。

見える町内会にして、 多くの人に参加してもらいたい

みんなで集まって、笑っておしゃべりしながら健康になる、そんな活動をしていきたいですね。多くの人に町内会のことを知ってもらい、参加してほしいです。ご近所同士、顔見知りになることであいさつや声掛けができ、孤立する人が少なくなったり、犯罪が起こりにくくなったりすると思います。



旭町内会会長 山中 忠典さん

広告

